[様式7-2振込口座届 表]

貸与・編入学の2

第二種奨学金 振込口座届

記入にあたっては，下記注意事項・裏面の記入例を確認してください。

※注意事項※

1. この「第二種奨学金 振込口座届」は，「編入学奨学金継続願（編入学の2）」，「確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書」と併せて学校へ提出してください。

2. 入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は，上記1の書類に加えて「入学時特別増額貸与奨学金申込書（編入学用 共通）」，さらに生計維持者の収入に関する証明書類（特別控除に該当する書類を含む）の提出も必要です。新たに申し込む場合と同様に収入に関する証明書類を揃える必要があり，手続きは複雑となりますので，十分余裕をもって書類の準備にあたってください(マイナンバー提出書ではなく，紙媒体での収入証明書類の提出が必要となります)。

●学生記入欄：オレンジ色枠内

●学校記入欄：水色枠内（右下「整理番号」欄は記入不要）

（いずれも，楷書で丁寧に太線枠内を黒又は青のボールペンでもれなく記入してください。消えるボールペンは使用できません。）

採用手続事項

データ種別	本人氏名（カタカナ） ↓ここから記入。「姓」と「名」の間は1マス空ける。濁点（゛）等は1マス使用。	性別（該当の数字に○） 男 1 / 女 3	生年月日 （西暦）年	月	日
4 0 1 0					

学校番号	区分	学部・学科・分野コード 右づめ記入	編入学前の学校の入学年月 年（西暦下2桁）	月	年次	昼夜課程（該当の数字に○） 昼（昼夜開講含む） 1 / 夜 2	修業年限	貸与月額 十万	万	千	百	十	一
							0			0	0	0	0

貸与始期 年（西暦下2桁）	月	※貸与終期（予定） 年（西暦下2桁）	月	学種	学細	貸与種別	採用種別	通学別（該当の数字に○） 自宅 1 / 自宅外 2	前（現）奨学生番号 百 十 一	学種	十万 万 千 百 十 一
2 2	0 4		0 3	4	0	8	6				

奨学金振込口座

選択する金融機関に○

114

0 ゆうちょ銀行

1 銀行（ゆうちょ銀行以外）

2 信用金庫

3 労働金庫

4 信用組合

どちらか一方の太枠内を記入してください。

ゆうちょ銀行

↓ここから記入 記号	番号 末尾を右づめ記入↓

振込口座は「奨学生本人名義」の普通預金口座（ゆうちょ銀行は通常貯金口座）に限ります。

ゆうちょ銀行以外の金融機関

↓ここから記入 金融機関名（カタカナ）	銀行 信用金庫 労働金庫 信用組合	↓ここから記入 店名（カタカナ）	支店 出張所

店番号	預金種目	口座番号 末尾を右づめ記入↓	金融機関番号
	普通（総合）		

本人

↓ここから記入 学籍（学生証）番号	↓ここから記入。「姓」と「名」の間は1マス空ける。 本人漢字氏名

保証区分（該当の数字に○） 人的	機関	利率の算定方法（該当の数字に○） 利率固定方式	利率見直し方式	入学時特別増額貸与奨学金（該当の数字に○） 希望しない	10万円	20万円	30万円	40万円	50万円	誓約年月日 （西暦）年	月	日	整理番号
0	1	1	2	0	1	2	3	4	5	2 0			

ご提供いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は，機構の奨学金支給業務及び奨学金貸与業務（返還業務を含む。）及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において，当該情報（奨学金の返還状況に関する 情報を含む。）が，学校，金融機関，文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが，その他の目的には利用されません。機関保証加入者については，機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また，行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は，適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

（22.4）

採用係	郵送必要	入力不可